

住宅リノベーション・リモデル

築40年以上

Renovation・Re-Model

間取り変更と耐震・断熱強化で新築と同品質でも、新築と比較して数百万円のコストダウン

中西工務店のリノベーション・リモデルとは、元の住宅に対して間取りの変更に加え耐震・断熱補強を施して、新築と全く同じ品質に仕上げる方法で、創業50年以上、住宅を創り続け技術を継承してきた大工がいるからこそできる中西工務店がご提案する選択肢のひとつです。



○プラン（間取り）の変更が可能

既存の住宅を調査して図面を描きおし、柱・梁・基礎等の位置を考慮しつつ、構造計画・補強計画と同時にご希望住宅像をお聴きして新たなプランの提案を行います。

○耐震補強で現行の耐震基準の3倍の強さを確保

着工前の構造計画に基づき必要な耐震補強を選択し施工します。更に、解体し躯体だけになった段階で、現況に合わせて構造計画の見直し、工事をする事で安心の耐震性能を得る事が出来ます。

○平成25年省エネ基準に適合する断熱レベルに

躯体まで解体し新たに断熱施工をするので、断熱はH25省エネ基準に適合するレベルになります。35坪程度の物件をエアコン1台で賄え、ヒートショックの防止や底冷えは当然無くなります。

○なんととっても新築品質でのコストダウン！！

基礎・躯体工事がほぼ不要ですので新築と比較し、ほぼ確実に5百万円程度はコストダウンします。その分お好みのデザイン・内装・設備を選び、満足いくの家創りを楽しんで頂きたいと思えます。



事例

昭和56年以前に建築した旧耐震基準の木造住宅の、耐震リフォーム+室内リノベーション例。建替えかリノベーションか悩んだが、両方の場合の詳細見積りを提示し比較したところ、800万円の差が出る事がわかり、リノベーションを選択。まず、室内全体をスケルトン（躯体だけ）にして、オープンな間取りに変更。サッシも樹脂ペアガラスに変え、年中快適な空間が実現。新築同然の住まいが叶うと同時に老後の資金も800万円分キープできた。

昭和56年以前に建築した旧耐震基準の木造住宅

構造上必要な骨組みを残して解体後、耐震補強を施す

リノベーション・リモデル完成！！



スケルトン化
スケルトン化
スケルトン化

リノベーション
リノベーション
リノベーション



Green & Sustainable
中西工務店

www.nakanishicc.co.jp
【本社】〒410-0058 沼津市沼北町1-9-19
PHONE.055-921-8877 FAX.055-924-1987
【体感ハウス】沼津市柳沢・沼津市沼北町